

水筒・やかんなど 金属製の容器の使用方に注意！

～酸性の飲み物による金属の溶出に伴う中毒に注意～

熱中症アラートの出る日も多く、みなさんも水筒を持ってきて水分補給していますね。**水や麦茶・お茶など糖分を含まないものがおすすめです**。しかし、激しい運動をして、大量の汗をかく場合には、スポーツドリンクを準備することもあると思います。

水筒には、スポーツドリンク対応のものと、対応していないものがあります。金属でできている水筒は、**酸性の飲み物(スポーツドリンク等)を入れると飲み物の中に金属が溶けだすことがあります**。注意書きや取扱説明書等をよく確認しましょう。※手元にない場合は、商品番号などからインターネットで検索できるものもあります。

また、スポーツドリンク対応のものも、長時間入れっぱなしにしていたり、使用後、放置しておいたりすると、さびや穴あきの原因になります。使った後は早めに洗うようにしましょう。

- ★ **スポーツドリンクが入れられる水筒かどうか確認！**
(水やお茶を入れるならばOK)
- ★ **容器の内部にさびやキズがないか、よく確認！**
(落としたり、ぶつけた時も)
- ★ **酸性の飲み物(スポーツドリンク・果汁飲料・乳酸菌飲料・炭酸飲料)を長時間金属製の容器に保管するときは、特に注意！！**
- ★ **色や味がいつもと違ったら絶対飲まない！**
- ★ **定期的に新しいものに交換！**

実際に起きた中毒事例

＝内側にキズが付いた水筒による事例＝

水筒に入れたスポーツ飲料を飲んだ児童が、苦みを感じ、頭痛、めまい、吐き気などを発症しました。そのスポーツ飲料は、通常は乳白色のところ、青緑色に変色しており、検査の結果、高濃度の銅が検出されました。

水筒の内部が破損しており、飲み物を入れて長時間置いたことで通常は、飲み物が直接ふれない保温構造部分の内部まで飲み物がしみこんでしまったこと、さらに**スポーツ飲料が酸性だったため、そこに使われていた銅が溶けだしたことが原因**と考えられました。

＝古くなったやかんによる事例＝

アルミニウム製のやかんで作った乳酸菌飲料を飲んだ保育園児15名が吐き気、嘔吐を発症しました。

やかんは、お茶をわかす際などに使われていましたが、内側が黒く変色し一部が腐食していました。検査の結果、飲み残しの乳酸菌飲料から高濃度の銅が、やかんの変色部分からも銅が検出されました。

アルミニウム製のやかんで長時間にわたって繰返しお茶などをわかしたことで、水道水等に含まれる銅がやかんの内側に大量に付着・蓄積し、そこに**酸性の乳酸菌飲料を入れたため、飲み物の中に銅が溶けだしたことが原因**と考えられました。